

作物の種類		ブルーグラス類		458		1 次必須項目											
項目 番号	項 目 名	調 査 数	方 法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等			
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	草丈	15個体	測定	cm（小数第1位を四捨五入）										出穂期または1番草の草丈（地際から主要茎の頂端までの長さ）			
2	穂長	15個体	測定	cm（小数第2位を四捨五入）										穂の最下位1次枝梗基部から先端までの長さ			
3	葉身長	15個体	測定	cm（小数第2位を四捨五入）										止葉下第1葉の葉身の長さ			
4	葉身幅	15個体	測定	mm（小数第2位を四捨五入）										止葉下第 1 葉の葉身の幅			
5	出穂始日	15個体	観察	年 月 日										個体の出穂始日の平均値			
6	茎の太さ	15個体	測定		極細	より細	細	やや細	中	やや太	太	より太	極太	出穂期または1番草の最長出穂茎の一次枝梗直下の節間長径を測定（0.1mm）			
7	株の広がり	15個体	観察・測定		極小	より小	小	やや小	中	やや大	大	より大	極大	株の広がり、（タテ×ヨコ）を刈取後に評価			

作物の種類		ブルーグラス類	458	1次選択項目											
項目 番号	項 目 名	調 査 数	方 法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	草型	15個体	観察		直立	やや ～直立	やや 直立	中 ～や 直	中	中 ～や ほ	やや ほふ く	やや ほ ふ	ほふ く	節間伸長～出穂期に株の外周部の主要な出穂茎が地表と作る角度	
2	幼苗の草勢	15個体	観察		極不良	より 不良	不良	やや 不良	中	やや 良	良	より 良	極良	播種4週間後の観察による生長量	
3	葉色	15個体	観察		淡緑	黄緑 ～淡 緑	黄緑	やや 黄緑	中	やや 緑	緑	緑 ～濃 緑	濃緑	標準的施肥条件における葉身の緑度	
4	葉質（やわらかさ）	15個体	観察		極剛	より 剛	剛	やや 剛	中	やや 柔	柔	より 柔	極柔	葉身の手ざわりによるやわらかさ	
5	穂数	15個体	観察・測定	無	極少	より 少	少	やや 少	中	やや 多	多	より 多	極多	出穂期または1番草の出穂茎の多少（本／個体）	
6	葉鞘のアントシアン着色	15個体	観察	無	極淡	より 淡	淡	やや 淡	中	やや 濃	濃	より 濃	極濃	葉鞘のアントシアン着色の程度	
7	種子のアントシアン着色	15個体	観察	無	極淡	より 淡	淡	やや 淡	中	やや 濃	濃	より 濃	極濃	種子のアントシアン着色程度	
8	種子の大きさ	15個体	観察・測定				小	やや 小	中	やや 大	大			種子の大きさ（タテ×ヨコ，測定単位0.1mm）または観察による	
9	1000粒重	15個体	測定	mg（小数第3位を四捨五入）										15個体の混合精選種子100粒を4反復秤量して算出	

作物の種類		ブルーグラス類		458	2次必須項目									
項目 番号	項 目 名	調 査 数	方 法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	黒さび病抵抗性	15個体	観察		極弱	より弱	弱	やや弱	中	やや強	強	より強	極強	人工接種又は汚染圃場におけるPuccinia graminisによる罹病程度
2	黄さび病抵抗性	15個体	観察		極弱	より弱	弱	やや弱	中	やや強	強	より強	極強	人工接種又は汚染圃場におけるPuccinia striiformis による罹病程度
3	葉さび病抵抗性	15個体	観察		極弱	より弱	弱	やや弱	中	やや強	強	より強	極強	人工接種又は汚染圃場における Puccinia poae-nemoralis による罹病程度
4	早春緑化の早晩	15個体	観察		極早	より早	早	やや早	中	やや晩	晩	より晩	極晩	早春の萌芽の早晩性
5	秋の草勢	15個体	観察		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	秋季の草勢の良否
6	初冬の黄化	15個体	観察		無又は極少	より少	少	やや少	中	やや多	多	より多	極多	降霜後の葉の黄化の程度
7	再生性	15個体	観察		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	1番刈取後の再生の良否

作物の種類		ブルーグラス類		458		2 次選択項目									
項目 番号	項 目 名	調 査 数	方 法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	褐斑病抵抗性	15個体	観察		極弱	より弱	弱	やや弱	中	やや強	強	より強	極強	Drechslera poae による罹病程度	
2	うどんこ病抵抗性	15個体	観察		極弱	より弱	弱	やや弱	中	やや強	強	より強	極強	Blumeria graminis f.sp.poaе による罹病程度	
3	雪腐病抵抗性	15個体	観察		極弱	より弱	弱	やや弱	中	やや強	強	より強	極強	Typhula spp.など主要な雪腐病菌による罹病程度(菌名を付記する)	
4	耐陰性	15個体	観察		極弱	より弱	弱	やや弱	中	やや強	強	より強	極強	日陰条件下における生育程度より判定	
5	耐旱性	15個体	観察		極弱	より弱	弱	やや弱	中	やや強	強	より強	極強	干害の程度から判定される耐旱性の程度	
6	生育停止時期	15個体	観察		極早	より早	早	やや早	中	やや晩	晩	より晩	極晩	晩秋又は初冬に生育を停止する時期（月日）	
7	越夏性	15個体	観察		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	夏季の枯れ上がり程度や初秋の生育良否による	
8	越冬性	15個体	観察		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	冬季の枯れ上がり程度や初春の生育良否による	

作物の種類		ブルーグラス類		458		3次選択項目									
項目 番号	項 目 名	調 査 数	方 法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	生草収量（春季）	3反復	測定	kg/a（小数第1位を四捨五入）										春季（～5月）刈取草について1区4㎡とし、秤量面積1区1㎡以上	
2	乾物率（春季）	3反復	測定	％（小数第2位を四捨五入）										春季（～5月）刈取草について、生草300gを70℃48時間以上、恒量になるまで通風乾燥し、乾燥器より搬出直後に秤量	
3	乾物収量（春季）	3反復	算出	kg/a（小数第1位を四捨五入）										春季（～5月）刈取草について、(生草収量×乾物率)により算出(0.1kgまで)	
4	生草収量（夏季）	3反復	算出	kg/a（小数第1位を四捨五入）										夏季(6～8月)刈取草について、春季と同様にして測定	
5	乾物率（夏季）	3反復	算出	％（小数第2位を四捨五入）										夏季(6～8月)刈取草について、春季と同様にして測定	
6	乾物収量（夏季）	3反復	算出	kg/a（小数第1位を四捨五入）										夏季(6～8月)刈取草について、春季と同様にして算出	
7	生草収量（秋季）	3反復	算出	kg/a（小数第1位を四捨五入）										秋季(9月～)刈取草について、春季と同様にして測定	
8	乾物率（秋季）	3反復	算出	％（小数第2位を四捨五入）										秋季(9月～)刈取草について、春季と同様にして測定	
9	乾物収量（秋季）	3反復	算出	kg/a（小数第1位を四捨五入）										秋季(9月～)刈取草について、春季と同様にして算出	
10	刈取耐性	3反復	観察		極弱	より弱	弱	やや弱	中	やや強	強	より強	極強	低刈、多回刈条件下における最終刈時の芝の密度から判定	
11	芝密度	3反復	観察		極粗	より粗	粗	やや粗	中	やや密	密	より密	極密	低刈（約20mm）時の芝の密度	
12	粗たん白質	3反復	測定	％（小数第2位を四捨五入）										ケルダール法又は近赤外分析による(乾物中%)	
13	A D F	3反復	測定	％（小数第2位を四捨五入）										酸性デタージェント-アセトン洗浄(乾物中%)	
14	N D F	3反復	測定	％（小数第2位を四捨五入）										中性デタージェント-アセトン洗浄(乾物中%)	
15	A D L	3反復	測定	％（小数第2位を四捨五入）										酸性デタージェントリグニンとして定量(乾物中%)	
16	単少糖	3反復	測定	％（小数第2位を四捨五入）										修酸アンモニア水溶液で2時間煮沸し、可溶性の炭水化物をアンスロン試薬で比色して得た値(乾物中%)	

作物の種類		ブルーグラス類		458		3 次選択項目											
項目 番号	項 目 名	調 査 数	方 法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等			
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
17	青酸配糖体	3反復	測定	ppm（小数第4位を四捨五入）										アルカリピクレート溶液を用いて比色定量(乾物中ppm)			
18	サポニン	3反復	測定	ppm（小数第3位を四捨五入）										エタノール抽出、薄層クロマトグラフィーにより分離定量(乾物中ppm)			
19	地下ほふく茎の発達（密度）	15個体	観察・測定		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	地下茎の数、量および株の広がり の程度			
20	アボミクシスの程度	15個体	観察		極低	より低	低	やや低	中	やや高	高	より高	極高	後代の均一性の程度からアボミクシスの割合（％）を判定する			
21	乾物消化率	15個体	測定	％（小数第2位を四捨五入）										酵素法または近赤外分析法による（乾物中％）			